

平成28年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	田中雅明
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3645
事務事業名	4301 農業小学校運営事業											
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課											
施 策	02010800 児童・青少年健全育成の推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	100606 教育費・社会教育費・児童青少年総合対策費										
	事業	040000 農業小学校運営事業										
事業目的						事業概要・効果						
子どもたちが、農業の厳しさや楽しさを体験し、たくましい精神力・創造力などを身につけ、世代間交流を通し、仲間づくりや地域連帯感を養い、地域の文化に触れる。						農業体験により、「農業」の厳しさ、楽しさ、食の複雑さを知ることとあわせ異年齢の子ども達や大人達と触れ合うことによるコミュニケーション能力を身に付け、地域の伝統文化に触れる。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
コミュニケーションの活性化、授業の充実を図るため適正な人数を募集した結果、34人が参加した。	年間18回の授業を計画し募集をしたところ21組の参加申込みがあった。
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	無し				
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		850	1,124
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	306	1,124
一般財源	544	0	
人員数(人)	正規職員	0.3	0.4
	嘱託職員	0.4	0.2
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,162.4	2,883.2
	嘱託職員	1,082.0	541.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	3,244.4	3,424.2
市民一人当たりの経費	0.1	0.1	
総額	4,094.4	4,548.2	

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	241	消耗品費
13節 委託費	500	農地管理運営委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	109	旅費 18 保険料 59 土地借料 25

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	150	消耗品費
13節 委託費	500	農地管理運営委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	474	旅費 保険料 土地借料

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	やや低い
評価コメント	法的根拠はない。 市が主体的に関与する必要はない。 自然体験をする場としては有効。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	自然体験を通じ社会性を育み食育に貢献している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや悪化
評価コメント	本来は受益者負担が原則と考える。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

本事業のあるべき姿は、民設民営。行政は協力という形だと考える。
 しかし、なかなかそうはいかない現状がある。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	進め方の改善（縮小）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>農家先生の高齢化、将来的な担い手不足を考慮しながら、委託事業として行政の関わり方を検討する必要がある</p>		<p>農業体験により、食の有難さや食育を学ぶ良い機会となっている。内容充実を目指し、簡易な改善をしたが、今後の課題についても委託先と十分検討していく必要がある。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	